

メルマガ「とちぎ通信」 第4号～2013年5月～

2013年 春号



皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。ようやく栃木も春の暖かさを肌で感じるようになりました。メルマガ「とちぎ通信」は、2013年春号から公益財団法人栃木県国際交流協会が編集し、お届けすることになりました。よろしくお願いします。

2012年末栃木県外国人住民数調査

栃木県は毎年末の県内に住む外国人住民の数・国籍を調査しています。昨年末の県内外国人住民数は、29,627人です。

- 国籍別：中国7,833人(全体の26%)
ブラジル4,813人 フィリピン3,649人
- 市町別：宇都宮市7,147人(全体の24%)
小山市4,661人 足利市3,184人
- 在留資格別：永住者12,598人(全体の43%)
定住者4,174人 日本人の配偶者等3,141人

平成24年度栃木県国際経済交流調査

○県内企業1,000社を対象に①平成23年4月1日～平成24年3月31日までの輸出入額等②平成24年7月1日現在の海外展開状況等について任意調査を行いました(回答率50.0%)。

【①結果】

- ・輸出総額7,021億円
うち北米3,602億円(51.3%)、アジア2,141億円(30.5%)、ヨーロッパ821億円(11.7%)
- ・輸入総額3,473億円
うちヨーロッパ1,810億円(52.1%)、アジア1,137億円(32.7%)、北米496億円(14.3%)

【②結果】

- ・県内に本社がある企業65社が210か所の海外事業所等を設けており、地域別では、アジア(160か所)、北米(31か所)の両地域で91.0%を占めています。

国際交流員の紹介

国際課には2名の国際交流員が勤務しており、地域レベルでの国際化・国際交流の促進のため、幅広く活動しています。

【国際交流員からのごあいさつ

「とちぎ通信読者の皆様へ」】

○Hello! クリストファー・カレンと申します。

アメリカ合衆国のミネソタ州出身で、2012年8月から国際課で働いています。栃木県の国際化を促進するため、いろいろなテーマについて講演やプレゼンテーションを行ったり、県外でも栃木県の魅力を広く発表するなど、栃木県の代表として一生懸命頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。

○你好！中国から来た徐慶雲(じょ けいうん)です。

今年の4月から国際課に1年間勤務することとなりました。栃木県に来る前にも、浙江省人民政府外事公室で浙江省と栃木県の友好交流事業を担当していましたので、栃木県に来て、県民の方々と直接交流することができて大変うれしいです。これから、中国や浙江省のことをたくさん紹介させていただきます。また、日本や栃木県のこともたくさん教えてください。よろしくお願いします。



▲とちぎのゆるキャラ「とちまるくん」と仲良く記念撮影するクリスさん(右)と徐さん(左)

南米等県人会紹介

在伯栃木県人会

現地名 ASSOCIAÇÃO CENTRO SOCIAL
TOCHIGI DO BRASIL
設立年月日 1959年7月15日
所在地 ブラジル連邦共和国サンパウロ州サンパウロ市
会 長 坂本アウグスト進
会員数 403人 (279世帯)

(2013年4月末現在)

主要行事として 総会、新年会、研修生歓迎フェイジョアード会、会員親睦慰安旅行、ヤキソバ祭り、日本祭り、カレー祭り、敬老会、忘年会を行い、今年度2013年に県人会55周年記念式典を6月に開催します。

地方の若者が都市サンパウロの大学、大学院、専門学校等で勉学できるように当県人会は学生寮を運営しています。寮生達は県人会のイベントを積極的に手伝い、去年の敬老会にはカントリーダンス「Oh, Suzana」を披露し、お年寄りを楽ませてくれました。このイベントは日本の敬老の日と同季

節に75歳以上の会員の方達の長寿を祝い、婦人部の心のこもった昼食をご馳走になり、アトラクションを見ながら交流の場を持っていただくものです。

当県人会の大きな目標の一つは高齢化した移民の方達が言葉に不自由なく、くつろぎながら楽しく会話できる場所として親しんで貰える環境を提供することです。会員の親睦を深める「慰安旅行」もシルバー世代の方達が体力的に無理をせず楽しめるような観光地を検索して日帰りもしくは一泊旅行を行っています。スナップ写真はサンパウロ郊外の前田釣堀庭園へ行った時のものです。

なお日本文化普及を目指し、折紙、切絵、和紙絵、手芸、書道、墨絵、日本語、短歌教室、日本舞踊、沖縄三味線、長刀教室、その他にインターナショナル・ダンスにサロン・ダンス、カラオケ教室等多様な文化教室を設けています。



▲敬老の日のイベント「敬老会」の様子



▲長寿の会員の方々と「敬老会」での記念撮影



▲カントリーダンス「Oh, Suzana」を披露した学生寮の寮生たち



▲会員の親睦を深める「慰安旅行」でのスナップ